



安全安心な水道水をこの先も

この先も安全安心な水道水を安定的にお届けできるよう、市の水道事業を大阪広域水道企業団に引き継ぐ準備を進めています。

水道事業の経営は人口減少により年々厳しくなることが見込まれています。

これまで市町村単位で経営してきた水道事業^{※1}を大阪広域水道企業団（企業団）が市町村から引き継いで広域的に経営^{※2}することで、施設の最適化や業務の効率化など水道の基盤強化を図ることができます。

現在、岸和田市・八尾市・富田林市・柏原市・高石市の水道事業を企業団が引き継ぐための必要な手続や準備を進めています（令和7年4月1日事業開始予定）。

※1 ご家庭などの蛇口まで水道水をお届けする事業

※2 市町村水道事業との統合

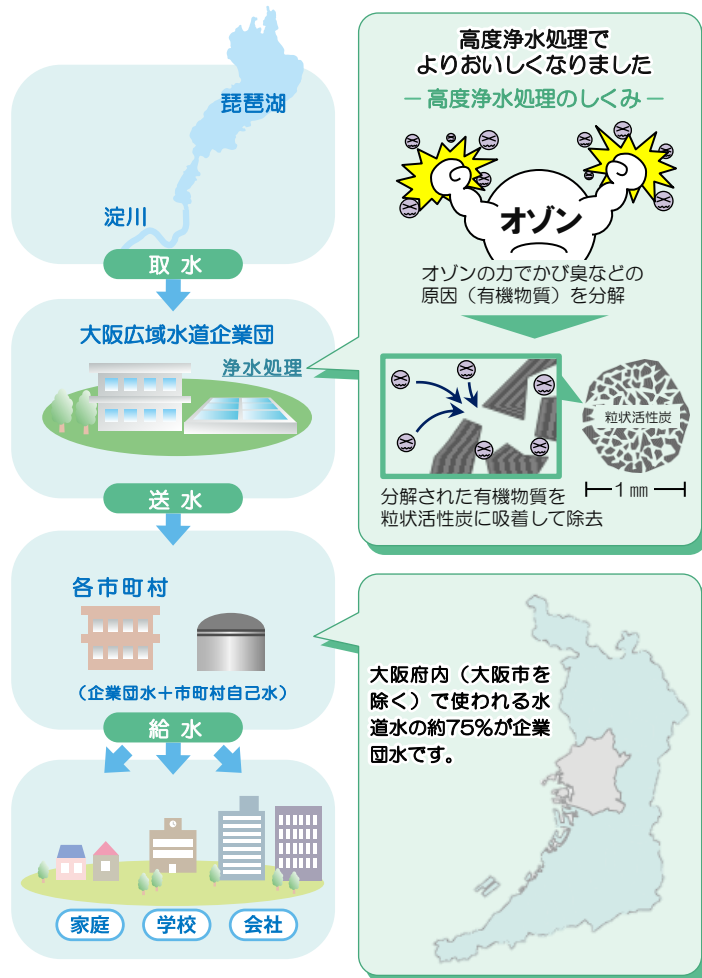


▲大阪広域水道企業団村野浄水場

日本最大級（世界でも有数）の施設能力を有する浄水場です。



水道水がみなさまに届くまで



Q 大阪広域水道企業団って どんなところ？

- A
- 企業団は、市町村が共同で運営する**一部事務組合（特別地方公共団体）**で、府内42市町村により構成されています。
 - 給水量や構成団体数で日本最大規模の水道企業団です。
 - 前身は**大阪府水道部（府営水道）**です。
 - 淀川の水を浄水処理し、大阪市を除く府内市町村に供給しています。
 - 平成29年4月からこれまで、14市町村[※]の水道事業を引き継ぎ（統合し）、企業団がご家庭などに水道水をお届けしています。

※藤井寺市・泉南市・四條畷市・大阪狭山市・阪南市・豊能町・能勢町・忠岡町・熊取町・田尻町・岬町・太子町・河南町・千早赤阪村

企業団が特に力を入れていることは？

地震などの災害に強い水道づくりをはじめ、安全で良質な水道水の安定的・効率的な供給に取り組んでいます。



管路の更新・耐震化



水質管理センター（専門職による水質管理・検査）



事故時におけるバックアップ機能の向上（バイパス送水管の整備）



大規模災害時の相互応援（令和6年能登半島地震における給水活動）

企業団との統合にはどんな効果があるの？

- 取水からみなさまへの給水まで水質管理を一元的に行うことで、より安全・安心な水を供給します。
- 市町村ごとに整備・管理している水道施設を集約したり規模を見直すことで、更新の費用等を減らすことができます。
- 水道施設を集約や更新・耐震化などの工事に対して、国の交付金を受け取ることができます。
これらの効果により、**市町村が単独で水道事業を行う場合と比べて、将来の水道料金の値上げ幅を抑える**ことができます。
- 企業団の組織力を活かして、大規模災害などの非常時対応の充実や技術の確実な継承を行います。
- デジタル技術の活用などにより、水道を利用されるみなさまの利便性の向上に取り組みます。

お問い合わせ

水道に関すること

- | | |
|-------------------|-------------------------------------|
| ●岸和田市上下水道局総務課 | TEL：072-423-9617 / FAX：072-423-4885 |
| ●八尾市水道局経営総務課 | TEL：072-923-6546 / FAX：072-991-5991 |
| ●富田林市上下水道部上下水道総務課 | TEL：0721-24-1200 / FAX：0721-25-7444 |
| ●柏原市上下水道部経営総務課 | TEL：072-972-1501 / FAX：072-973-0100 |
| ●高石市土木部上下水道課 | TEL：072-275-6419 / FAX：072-265-9916 |



大阪広域水道企業団に関すること

- 大阪広域水道企業団経営管理部経営企画課
TEL：06-6944-6864 / FAX：06-6944-6868
ウェブページ：<https://www.wsa-osaka.jp/>
（統合案など統合に関する情報はこちら▶<https://www.wsa-osaka.jp/tougou/>）



統合後も水道に関する手続きやお問合せの窓口の場所は変わりません。